

2019 年市議選立候補者アンケート

前文省略

質問1:従来はある程度余裕のあった所沢市の財政は、今後ますます厳しくなると予想されます。下記の項目にどのような対策が必要だとお考えですか？

(カッコ内に積極的な提案をご記入下さい)

歳入増加策として:

- 1)現役世代/子育て世代の住民増加策
(住環境・子育て環境の質を高める。とくに放課後児童クラブの狭隘化解消)
- 2)雇用促進策
(企業同士や異業種とのマッチング策強化)
- 3)低い納税率の向上策
(徴税コストの分析、納税機会の充実)
- 4)その他自由意見・提言()

歳出削減策として

- 1)人件費及び物件費の抑制策
(諸計画の整理・統合、事業化までのプロセス見直し)
- 2)公共施設マネジメントをどのように進めますか。
(オープンな場での議論が必要。議会内の委員会等で積極的に議論)
- 3)学校の統廃合や公共転用について、どのように考えますか。
(市民理解が得られるようであれば、積極的に推進)
- 4)福祉関係費が膨らんでいます。
 - ① 見直すべき項目/節減すべき項目がありますか？
(福祉関係費の定義が判らず、コメントできない)
 - ② この分野で重点配慮すべきものは？
(福祉関係費の定義が判らず、コメントできない)
- 5)広義の補助金(負担金・補助金・交付金)が多額になっています。
 - ① 現状で廃止してもよい補助金がありませんか。
(敬老事業交付金)
 - ② 逆に支給に値する活動で補助対象になっていない団体/活動があれば？
(とくになし)
- 6)行政監査のあり方について、どのように考えていますか。
(機能しているが、公表には工夫が必要)
- 7)その他自由意見
()

質問2: 地域コミュニティと市民参加と少数者配慮などについて

1) 自治会の加入率が下がっています。地域コミュニティを促進するにはどのような政策が必要と考えますか。

(地域団体の多様化・ネットワーク化を図る政策)

2) 市政と市議会への市民参加の必要性について、どう考えますか。

(さらなる市民参加の充実が必要)

3) 所沢通信基地問題について、どう考えますか。

(市民・市・市議会で構成される基地対策協議会での議論をもとに解決を図る)

4) 文化芸術振興ビジョンができました。文化的連携をどう進めていけばよいと考えますか。

(文化芸術が政治言語化できない社会への表現だとすれば、抑制的な対応が必要)

5) いろいろな情報公開がなされています。どうすれば、市民に役立つとお考えですか。

(情報アクセスのワンストップ化、たとえばオープンデータ化等)

6) 男女共同参画、障害者支援、LGBT 対応など少数者への配慮について、どう考えますか。

(積極的に対応)

7) その他の自由意見・提言

()

質問3: 地域の活性化・まちづくり及び環境問題について

(具体的提案があればご記入ください)

1) 高齢化した住民の足がありません。私鉄バスの減便など公共交通の空白地域の問題について、どう考えますか。

(多少の税金投入はやむなし。ただし、成功事例少なく、詳細は要検討)

2) 産業振興ビジョンができました。企業誘致について、どう進めますか。

(一義的には既存企業の活性化を応援。都市計画部門との連携強化)

3) 廃棄物の減量・リサイクルについて

(啓発事業の継続)

4) 廃棄物処理コストの削減について

(廃棄物の安定収集・安定処理が基本。その上での民間委託化推進)

5) 農業従事者が減少しています。生産緑地を含めた近郊農地のあり方について、どのようにお考えですか。

(「近郊農地」のあり方を考えたことはない)

質問4: 高齢化問題、子育て問題について

1) 「住みよい街」を作るため、下記の項目にどのような政策が必要とお考えですか。

① 高齢者の問題について、

(認知症対策)

② 子育ての問題について、

(妊娠・出産時期における育児・家事援助サービスの充実)

③ 市と市民の協働について

(たとえば、官民連携による政策研究所やデザインセンター等の新設)

2)また、他市に優れた事例がありましたら、当市の財政事情を踏まえて実効性のある提言をお願いします。

()

質問5:立候補した動機と、議員として実現したいこと

1)立候補した主な動機をお聞かせ下さい。

(自治意識の醸成、市民参加の充実を図るため)

2)一番実現したい政策を3つ上げてください。

①(子育てと仕事の両立)

②(ワンランク上の住環境整備)

③(自治意識の情勢)

以上

ご協力有り難うございました。

お名前をご記入願います。(中村太)